

## 魅力ある新中学校開校を教育長と語る会（勝山北部中学校） 記録要旨

○と き：令和5年5月11日（木）13時30分～14時40分

○ところ：勝山北部中学校職員室・校長室

○出席者：14名

### 1. 勝山市立中学校再編について（事務局の説明）

(1) 3中学校を1校に統合

(2) 新中学校を勝山高校の敷地内に建設

(3) 特色ある教育

(4) 新しい施設・設備

- ・これまでの中学校再編検討の主な経緯、勝山市の出生数の推移
- ・子どもたちが生きていく時代、令和の時代の教育の主なキーワード
- ・新中学校が目指す教育、目指す学校像、目指す生徒像、連携型中高一貫教育
- ・特色ある教育内容（探究的な学習、ライフデザインタイム、生徒主体で進める学校行事・特別活動・部活動、高校教員によるサポート授業、ICT環境の充実と効果的活用）
- ・新校舎の諸室等について（特別教室、多目的室、メディアセンター）
- ・地下通路、部活動、スクールバス、建設スケジュール

### 2. 検討内容（事務局の説明）

- ・今年度の専門部会の検討内容、開校までの流れ

### 3. 意見交換（担任7名）

担任1	・小学校5年生が中学校3年生になる前の進路指導と情報集約をどうしようかと思った。
担任2	・異動して1年目なので勝山市の教育を学んでいるところで一つの中学校になってもできる勝山の活動を勉強したい。
担任3	・わが子も関わってくる学校。子ども目線で考えたい。
担任4	・子ども達が過ごしやすい、活動しやすい生活になるといい。マイナスにならないような生活ができればいい。
担任5	・3中学校が統合されたことによってポジティブなところが見えてくる教育になるといい。しっかりと知って目指していきたい。
担任6	・詰めて考えるべきところ、子ども達のために何かできることを考えたい。
担任7	・特別支援の生徒の人数が多くなる。一人一人のきめ細かい教育のために人員を増やしてほしい。（支援員等）
事務局	・率直な感想だった。質問を含めて聞いてほしい。ワーキングチーム委員に伝

	えてもらってもいい。遠慮なく言ってほしい。
担任 8	・教室の場所に配慮してほしい。(ざわざわが苦手な子) 部屋が個別になるといい。
事務局	・設計は今からする。部屋の数、個別の部屋、クールダウンする部屋等設計に反映していく。
担任 9	・不登校の子や特別支援の生徒がそっと入れる場所があるといい。
担任 10	・迷子になる子がいるかもしれない。(特別教棟や、校舎が似ていると) 県外で階ごとに壁にテープの本数で区別している学校があった。
担任 11	・地下通路で移動が3分で着替え等を考えるとギリギリになる。1日のスケジュールにゆとりがあるといい。
担任 12	・地下通路のジオ側のセキュリティはどうなるのか。昼休みにジオで遊べるのか。
担任 13	・ライフデザインタイムは決定しているのか。今のままの時間でいいと思う。50分×6限でいい、進路指導も中にいれていく。45分になった時が大変かな。
事務局	<p>・スクールバスで来ることになると今の入る時間を下げる必要がある。勝高と連携を考えると時間があることが理想。中学校側の朝の活動はどうするのか、必要なのか。子どもを主語にする学校、主体的に動ける学校を目指す子どもが自分で計画して活動することを増やしていかなくてはならない。ライフデザインタイムが設定できれば子どもに与える時間として先生が支援して育てていく。学びに向かう姿勢につながる。ライフデザインタイムは手段として考えている。</p> <p>・地下通路は法的には公共の施設で誰が通ってもいい。ジオアリーナは勝山市の施設で学校の敷地とつながるので専用通路にできないかと思っている。そうするとセキュリティはさらに強固にできる。許可は県なので相談やお願いをしている。防犯システムや非常ベルなどは当然やりたいし明るい地下通路にしたい。</p> <p>・体育の授業は第1, 第2体育館で物理的にはおさまるが体育以外の事もありジオを使うことは起こりうる。</p>
事務局	・3中と勝高の校時表をワーキングチーム委員が持っているのを見て考えてほしい。始業は遅らせるが終わりは決まっている。現在の勝山高校は昼休みがあまりない。
担任 14	・部活動の地域移行で教員はクラブにかかわらない方がいいのか。
事務局	<p>・先生個人の意思になる。平日まですべて移行ができるかは不透明。</p> <p>・勝山の教育のシステムを変えようという考え方に立っている。(市民総がかりの18年間の切れ目ない教育) 地域に任すことも出てくる。</p>

担任 15	・自転車や送迎で自由に時間を使っている生徒がスクールバスに時間を守って来れるのか、冬の雪道を矢戸口から 25 分で行けるのか。
事務局	・保護者送迎を減らしたいと思う。(送迎の距離も多くなり危険になる) 学校も車が入ってくると接触等危ない面もある。勝高もルールを設けて対応している。車はジオアリーナで乗り降りするようにしたい。自転車通学を許可してもいいが雨・雪だと送迎になる。バスの利便性をあげて自転車通学を減らせないかも考えている。今後の議論になる。
事務局	・徒歩の生徒にもあえて乗りたいというのであればバス通学の権利は与えたいと考えている。
担任 16	・保護者の送迎は少なくなるという。バスの利便性が上がるのもありがたい。しかし、乗せていきたい祖父母も多い。かなりの数が送迎すると思う。勝高の場所に作ったらそうなると思っていた。それに対応することも考えていくことが必要だと思う。
担任 17	・自分の力で登校してほしい。バスがあるのはいいし送迎をなくしてほしい。子どもが主語で自分たちが支援していくために教員に余裕があるといい。臨免で専門外の教科ももっている。5教科で受験にかかわるとなるとプレッシャーだった。専門性が発揮できる人員配置をお願いしたい。 ・市のインターネットのホワイトリスト方式をブラックリスト方式にしてほしい。協会のHPに入る際、申請許可に2、3日かかる。ICT環境の整備を配慮してほしい。
事務局	・南部中でも話が出た。簡単にはできないので伝えて広げられるといい。 ・スクールバスは無料と考えている。いかに子ども達が安全に通えるかということアピールしていきたい。公共交通機関で通う経験がない。意識をかえてもらうことが必要になる。高校や大学になると一人で大きな世界に出ていく。中学校段階で自立につながることはしていかないといけない。先生方も仕組みを考えてもらいたい。
事務局	・皆さんが主役なのでいろいろなことを言っていただいて主体的に関わってほしい。ワーキングチーム委員から言っていただくこともできる。
担任 18	・入試で勝高へは簡便な入試とある。これはどういうことか。
事務局	・県内の連携型をしている金津・丹生・美方は国の制度で連携クラスから連携高校へ行くときは学力検査をしなくてもいい。面接等で合否を決める。これを簡便な入試という。新中学校は連携クラスを作らない。TTは3年生の全クラスで実施し、県との相談によるが例えば推薦枠を広げるとか特色選抜の形で入るなどを検討していきたい。
担任 19	・新中学校になる機会に部活動の制度を整えてほしい。サッカー部もっているが経験がなく、資格は自費でとって土日も行っていた。外部指導員の予算が

	<p>今年はつかなく逆行している。子どもの事故や怪我が一番怖い。予算やシステムを作って専門の人が指導できる、コーチングを受ける仕組みづくりをしてほしい</p>
事務局	<p>・改革推進期間は土日の部活動の地域移行の話で平日は踏み入れていない。臨免は市教委が努力するべきところだが教員希望者が減っている。産休代の方を見つけるのも苦労している。予算があっても人がつけられない。部活動の予算は難しい。要望はしていくがすぐには実現できるかはわからない。</p>
担任 20	<p>・準備に向かう中でやらなくてはいけないこと、気をはらないといけないことなど現場の負担が増える。新しい取り組みをしたいと思うが何を削るか、何をやめて本当にやりたいことをするのかという精選の視点で考える必要がある。大野は部活動が少なくなっていく。全部今まで通りでは難しいので覚悟をもって何かを辞める判断をしなくてはいけない。</p>
事務局	<p>・正にその通りで先生方も理解して共有してもらえるといい。市教委が言うのは簡単かもしれないが学校の中で議論が必要だし校長会とも連携をしながら業務改善を考えていきたい。</p>
事務局	<p>・教科のすり合わせをしていかないといけない。まずはやってみないとわからない。校時表の話もそうで時間は決まっている中に入れようとするとか何かを削らないと入らない。45分の選択がいいのかどうかも賛否が分かれるところでよく考えてみんなで練り上げられるといい。</p>